

目標達成計画

作成日: 平成 26年 7月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	ターミナルケアは現状行っていないが、他事業所の事例検討等を参考に、行う事はできないか？	現在の現状(ケアの質・他職種との連携等)でターミナルケアを行う事ができないか、模索検討する。	他事業所の事例を参考にターミナルケアが可能かを話し合う。また、ターミナルケアを行う事で現在行っている一泊旅行・3食の食事作り等ターミナル対象者以外にも質の高いケアが継続可能かを考える。	12ヶ月
2	13	食料の確保や避難経路の道筋は出来ているが「その後介護がいる方への協力」に不安がある。	地域と連携をとり、大規模災害等のときは協力して頂ける様に働きかける。	大規模災害時、福祉避難所個別協定の作成を始め(大阪狭山市福祉施設連絡会)社会貢献活動を地域内にて行い、協力体制を整える。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。